

海風日記

さまざまな記憶を包含した貴重な収蔵品が
日本郵船歴史博物館にあります。海風が日記を
めくるように積み重ねた歴史を紹介します

“「浅間丸」模型”



「浅間丸」模型 サイズ(ケース含む): 縦420cm×横96cm×高さ200cm 模型縮尺: 1/48



「浅間丸」
全長: 178.0m、総トン数: 16,947トン
速力: 20.71ノット、竣工: 1929 (昭和4) 年9月15日
建造: 三菱造船(株) 長崎造船所

「浅

間丸」は1929 (昭和4) 年建造の、

昭和初期を代表する豪華客船です。姉妹船の「龍田丸」「秩父丸」と共にサンフランシスコ航路に就航し「太平洋の女王」と称されました。また太平洋戦争中は日米交換船としても活躍しました。

本模型は戦前に多くの模型を製作した「初山艦船模型製作所」により、建造時の公式図面を用いて作られました。艦装品の細部まで丁寧に作り込まれた模型は、製作者の初山作次郎をして「恐らく世界一精巧なる模型たる可し」と言わしめました。

船体は乾燥した日本ひのきを削り出し、はしごやハンドレールはマホガニー、デッキ上の部品は金メッキされた真鍮で作られ、船体塗装には漆が使われています。現在の技術では作れないとまで言われるその重厚さは、見る者を圧倒する迫力を持っています。

こうした模型は各地の船舶代理店に置かれ、サービスや新造船を宣伝する役割があったようです。しかし製作記録があっても現在は所在が分からない模型も少なくありません。

「浅間丸」模型は現在、日本郵船歴史博物館館内中央に展示されています。ぜひNYK 史上に残る名船の姿を迫力ある模型でお楽しみください。



「浅間丸」を見送る様子

問い合わせ

日本郵船歴史博物館

- 所在地: 神奈川県横浜市中区海岸通3-9
- 電話: 045-211-1923
- 開館時間: 午前10時~午後5時
(最終入館: 午後4時30分)
- 休館日: 月曜日 (祝日の場合は翌平日)

- 入館料: 一般400円
シニア(65歳以上)・中高生250円
小学生以下無料
(NYKグループ社員と同伴者1人まで、社員証の提示で入館無料)
- ウェブサイト: <https://museum.nyk.com>